

## 07

## 福田道路株式会社

## 企業概要

所在地:新潟市中央区川岸町1丁目53番地1 電話:025-231-1211

事業内容:建設業(舗装工事業)

従業員数:702名うち雇用障害者数14名

URL:https://www.fukudaroad.co.jp/



障害者が予想以上に  
働けることを雇用の中で実感

## DATA BOX

## 現在の障害者雇用の状況

身体障害者5名 知的障害者2名 精神障害者7名

## 主な担当業務

身体障害者:全般 知的障害者:事務所清掃  
精神障害者:研究開発補助、施工管理、一般事務、  
事務所清掃

## 雇用の経緯

当社は道路舗装など公共性の高い事業等を手掛けており、雇用面など様々な面でも社会的な役割を果たす必要があることから、知的障害者や精神障害者の雇用の取組を進めました。

当社には、支店や営業所など多数の事業所があるため、法定雇用率の達成には、本社だけではなく、多くの事業所での雇用が必要となります。障害者雇用についての各事業所での理解を得るため、支店や営業所の責任者が参集する地域ごとの事業所会議に出向いて説明を行うなど、社内において障害者雇用の必要性を説明し、少しずつ理解を得ていきました。

## 採用までのプロセス(一例)

- ① 障害者雇用率の達成
- ② 募集・会社見学会(支援機関の支援)
- ③ 職場実習
- ④ 採用

## point

## 1

## 障害の態様に応じた業務設定

知的障害者や精神障害者の雇用は、まず、本社や技術研究所、規模の大きな事業所での取組から始めました。具体的には、行政の委託を受けて就労支援を行う機関の「こあサポート」(運営:社会福祉法人・P.36参照)や、障害福祉サービス事業所の「ワーキングサポートセンタースタンバイ」(運営:NPO法人)などの支援機関に相談しながら進めました。

業務は、支援機関のアドバイスに基づき、障害の態様に合わせて設定していきました。

知的障害者の場合には、指示をできるだけ細かく行い、そして、段階的に仕事を任せていきました。例えば、やるべき課題は口頭で伝えるだけでなく、作業内容の書き出しを行わせて徹底しました。

精神障害者の場合には、業務の設定に当たって、ご本人の態様を重視しました。具体的には、発達障害、統合失調症、うつ病、それぞれの態様によって、就業場所や業務内容を設定しました。

## 雇用後の対応

障害者の担当業務は、内製化により創出したり、既存業務の中からシュレッダー作業や郵便物振り分け作業等を切り出したりして設定しようと考えていましたが、実際に仕事を進めていく中で、健常者と同じ業務の対応が可能なが多いことが分かりましたので、その場合には、一定の配慮を行いつつ、同じ業務を任せるようにしています。また、障害者が一人だけで休息できるスペースを確保したり、定期的に振り返りを行ったりしながら、フォローに努めています。

支援機関には職場定着面でも相談をしており、特に、「こあサポート」等のジョブコーチ（障害者が職場に適應できるよう、職場に出向いて障害者や事業主に対して支援や助言を行う者）からは、精神障害者や発達障害者の定着について有益な支援をいただいています。

なお、障害者だけでなく、同じ部署で彼らをサポートする担当者に対しても、振り返りを行うなどして十分な配慮を行っているところ です。



研究開発補助作業の様子

## 障害者に仕事を任せることを前提に検討

総務人事部長 高橋さん



障害者が実際に仕事で頑張っている様子を見ていると、総じて、彼らは、雇用前に予想していた以上に働くことができることを実感しています。

企業においては、障害者の雇用を最初から敬遠するより、むしろ、どのように仕事をしてもらうかを考え、そのための環境整備に努めることが必要だと思います。

当社のような建設業では、障害者の雇用に対して業務の安全面や技術面での課題が指摘されることもありますが、障害者と健常者のペアで仕事を進めたり、障害者が担当できない部分には代わりに別の業務を任せたりするなどして、障害者を雇用し、戦力として頑張ってもらっています。

## こんな課題どうしていますか？

危険な作業もあり、安全面で不安がある。

A

危険な業務への不安は確かにあります。無理せず不安のない業務から任せてみてはどうでしょう。

## 支援機関

## 支援機関と一緒にサポートします — ハローワーク新潟 事業所援助部門

福田道路株式会社様は、ノウハウのある各支援機関と連携を図り、職場実習やジョブコーチ等を活用するなどして障害者雇用を積極的に推進されています。

ハローワークでは、各支援機関と連携して、仕事の切り出しや、障害者同行の職場見学、職場実習の実施を推進し、トライアル雇用助成金をはじめとする各種助成金やジョブコーチ等の活用を促すとともに、採用後の職場定着を支援しています。

障害者雇用は、働く側、企業側の双方にとってメリットがあると同時にいろいろな不安も伴います。今後の採用を検討されるに当たって雇用が円滑に進むよう様々なご提案をさせていただいておりますので、是非ハローワークや各支援機関にお声掛けください。